

時代に応じた教育の創造と園経営

全国国公立幼稚園・こども園長会 第72回総会・研究大会静岡大会

全国国公立幼稚園・こども園長会
(会長)箕輪恵美・東京都中央区立有

研究大会静岡大会を開催した。当初は静岡市での開催を予定していたが、新

型コロナウイルス感染症問題の影響でオンライン開催となった。研究主題は「未来を切り拓き心豊かにたくましく生きる力を育む幼児教育の創造・幼児教育の質の向上を目指して」。全ての子どもたちに質の高い幼児教育を保障するために果たす役割を考え、時代に応じた教育の創造と園経営について学び合った。

3 園が提言

(C) の三つのテーマで実施。

（C）の三つのテーマで実施。
宮津市立宮津幼稚園の小西
浩美園長、園経営は福島県
いわき市立玉川幼稚園の鈴
木悦子園長が、それぞれの
実践を発表した。

循環・反復型研修で 「自己課題」解決へ

大分大学教育学部附属幼稚園



オンラインで開催された総会・研究大会の様子

所屬園の都合に合わせて研修日を選択して1日または半日、大分で放棄を都付

由に作成し、主体的な活動で解決に結び付くようにした。保育後には担任保育者や教頭との交流により、その日の気付きや疑問に答えられるようにした。

加者は増加傾向にあり、事後アンケートでは全ての参加者が「日常の保育実践に役立っている」と研修効果を実感している。所属先の園長へのアンケートでも1

00%の園長が参加者の研修効果を感じている。

ことを言ひ過ぎてゐるかに
気付く機会にもなり、言葉

子の主体性伸ばす援助研究

また、中学校区の保幼小中組織である宮津学院の各校と幼稚教育施設が「自指

で伝え、聞いてくれる喜びを子ども像を共有し、義務教育修了までの10年間、一生涯生えにつながった。同時に貢した保育・教育を進めるに保育者が普段いろいろな取り組みも実施している。

全保育者に指導の要点示す

福島県いわき市立玉川幼稚園

改善に向けた学校評価の充実」の中では、保育中の写真

いわき市立玉川幼稚園では、園経営ビジョンの実現を図るために園長として行動経営行動、喫緊の諸課題に対応し園長としての責任を果たすための行動について実践研究に取り組んだ。保育者の参画意識を高めるため、園長は毎月の職員会議で全保育者に対して翌月の保育における指導のポイントを詳しく示し、各クラス担任が指導案の立案に生かして実践することが大切であることを説明した。

1学期修了時に保育者の自己評価を実践し、項目ごとの改善策を考えてもうつた上で一覧にまとめた。学年ごとの打ち合わせ会では保育者が課題意識を持ち、改善策を反映するための具体的な話し合いを行った。

「園経営の組織的、継続的

を選定して一覧にすること
で、その子なりの成長の姿
や目指す方向性について共
通理解を図ることができ、
評価項目も具体化できた。
一覧にした写真は保護者
にも見てもらえるようにな
ることも、園の安全計画
や保健計画などの掲示も実
施し、幼稚園教育に対する
理解と協力を得られるよう
にした。